



いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

令和2年3月9日
帯広開発建設部

管内の国道の通行止めについて（第7報）

令和2年3月4日夜からの悪天候の影響により、国道236号野塚峠（広尾町上トヨイ基線～浦河町上杵臼）の通行止めを行っているところです。

帯広開発建設部では通行止めの解除に向けて、雪崩の除去作業が完了しました。しかし11日にかけて気温が高くなり、10日から11日にかけて断続的に雨が降る見込みです。

降雨と融雪により雪崩が発生しやすい状況が続くため、**引き続き通行止めは継続**させていただきます。当該区間を利用する皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

- 国道236号野塚峠で発生した雪崩の除去作業は別紙1のとおりです。

最新の道路通行規制情報は、「北海道地区道路情報」をご覧ください。

アドレス (<https://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/>)



その他、「北海道開発局道路情報の」Twitterでも情報提供しております。



国土交通省北海道開発局道路情報

Twitter 二次元コード

【問合せ先】

国土交通省 北海道開発局

帯広開発建設部 広報官

田中 要

(直通 0155-24-3193)

帯広開発建設部 道路計画課長

谷津 臣則

(直通 0155-24-4106)

帯広開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ob/index.htm>



国道236号 野塚トンネル（広尾側）で発生した雪崩除去作業状況

別紙 1

■雪崩除去状況



■除雪完了状況



11日かけての融雪となだれについて（解説）



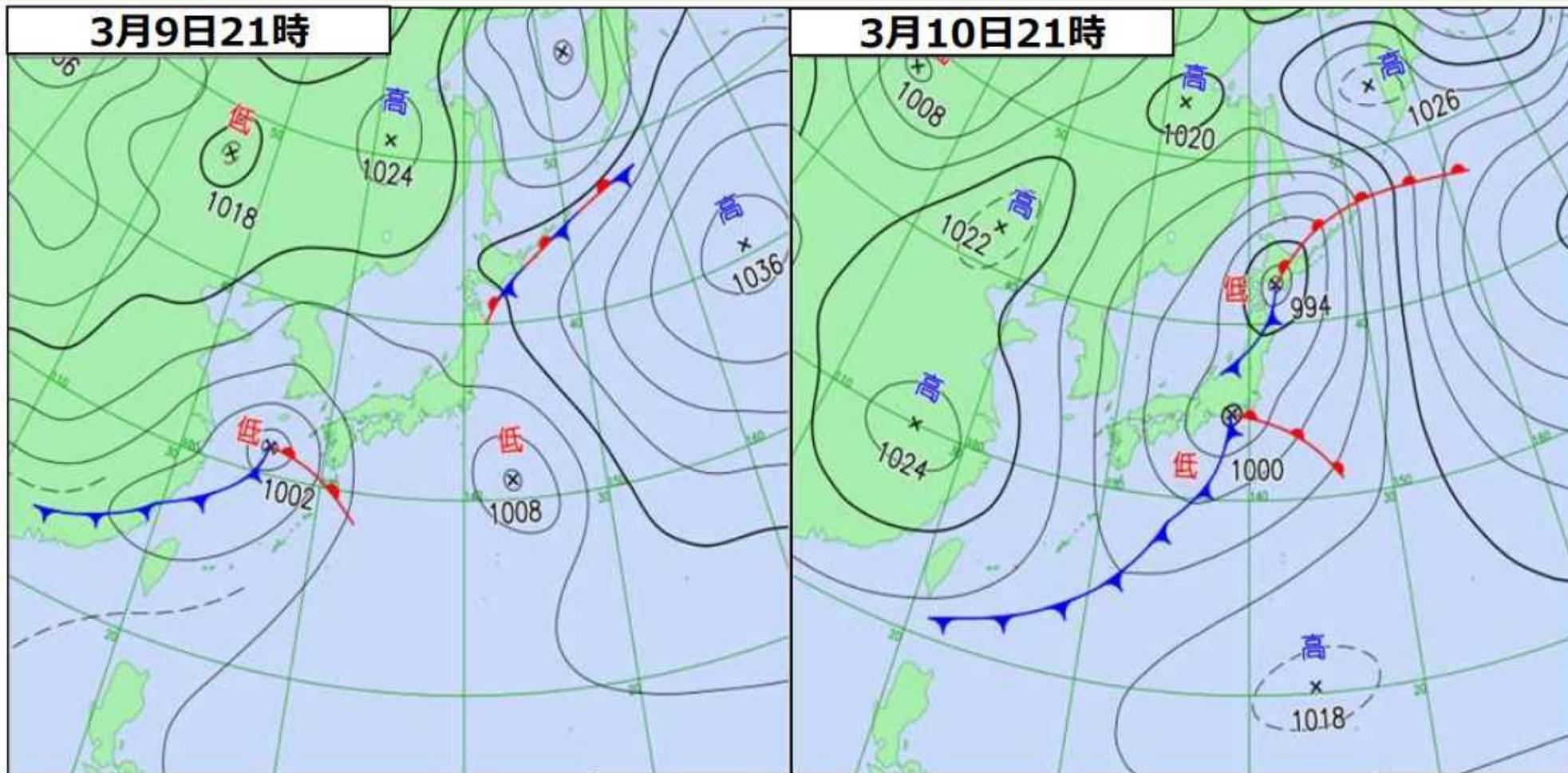
令和2年3月9日（月）11時30分

北海道地方では、11日かけて気温が高くなり、10日から11日にかけて断続的に雨が降る見込みです。このため、10日をピークに雪解けが急速に進むでしょう。

積雪が平年よりも多くなっている所もあり、融雪による低い土地の浸水、道路の冠水、土砂災害、河川の増水、なだれに十分な注意が必要です。

※今後、気象台や測候所が発表する最新の防災気象情報に留意してください。
次の北海道地方気象情報は10日11時頃に発表する予定です。

■ 予想天気図 (9日21時から10日21時)



北海道付近は、10日から11日にかけて低気圧が発達しながら通過し、断続的に雨が降る見込みです。また、北海道の上空約1500メートルには5月下旬並みの暖かい空気が入り気温が高くなるでしょう。

資料提供: 札幌管区気象台